

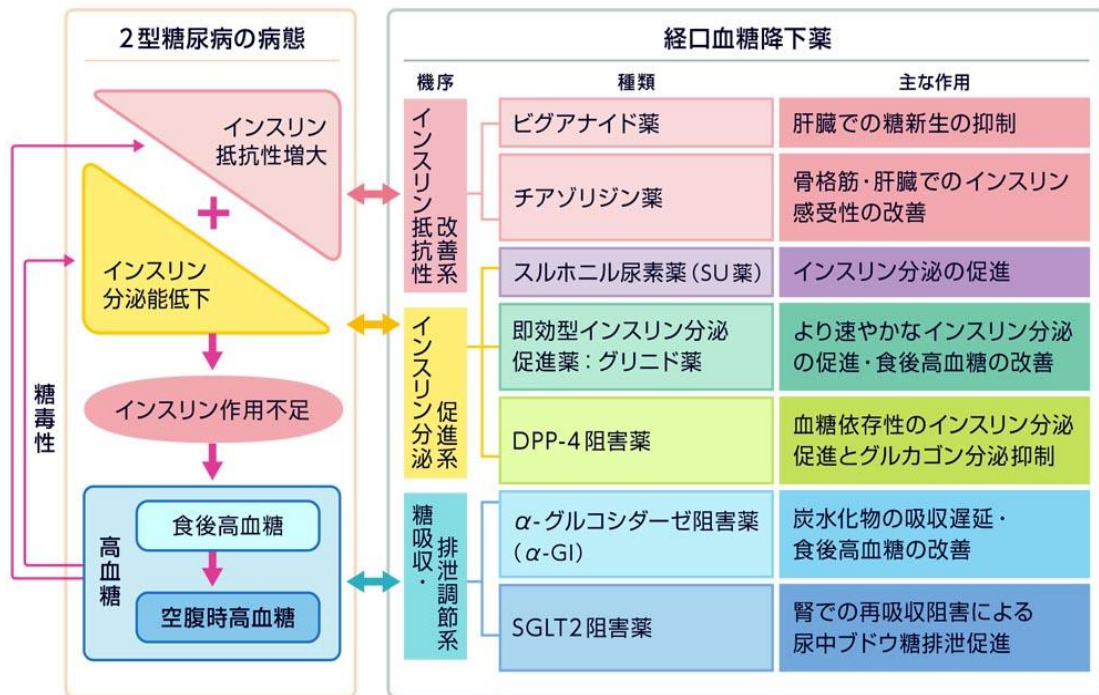
平成 26 年 9 月 1 日

糖尿病には1型と2型の2つのタイプがあります。このうち、日本の糖尿病患者の約95%は、生活習慣と関連の深い2型糖尿病です。2型糖尿病の治療に使われる医薬品は、その使い方によって①経口血糖降下薬と②インスリン・GLP-1作動薬の2つに大きく分けられます。今回は、①経口血糖降下薬についてお話しします。

●糖尿病治療に使われる主な医薬品（経口血糖降下薬）

経口血糖降下薬とは、錠剤などを口から飲むことによって、血糖値を下げる薬のことをいいます。血液中を流れている糖の量（血糖値）は、通常、「インスリン」というホルモンなどによって一定に調節されています。しかし、このインスリンの効き目が弱くなったり（インスリン抵抗性増大）、インスリンがあまり作られなくなったり（インスリン分泌能低下）すると、十分にインスリンが働かず、血糖値が上がってしまいます。

経口血糖降下薬を使った治療では、インスリンがうまく働かなくなった原因によって大まかに、インスリン抵抗性が增大している場合は「**インスリン抵抗性改善薬**」、インスリンの分泌が低下している場合には「**インスリン分泌促進薬**」、そしてその両方に対して、血中への糖の吸収や血中からの糖の排泄を調節する「**糖吸収・排泄調節薬**」が使用されます。



【インスリン抵抗性改善薬】：インスリンが効きやすい状態にする薬

◆ビグアナイド薬

- （ブホルミン、メトホルミン）
- ・薬の作用による体重増加が少ない。
- ・**ヨード造影剤**を使う検査の場合、検査の2日前から**休薬**することが多い。
- ・吐き気や下痢などに注意する。

◆チアゾリジン薬

- （ピオグリタゾン）
- ・インスリン抵抗性を改善する効果が高い。
- ・薬の作用により、体重が増えることがあるため、食事療法がかなり重要になる。
- ・むくみや貧血に注意する。

【インスリン分泌促進薬】：インスリンの分泌を増やす薬

◆スルホニル尿素薬

- （グリベンクラミド、グリクラジド、グリメピリド）
- ・最も古くから使われている経口血糖降下薬。
- ・血糖値が下がりすぎた（低血糖）時には、すぐに糖分をとること！

◆グリニド薬

- （ナテグリニド、ミチグリニド、レパグリニド）
- ・効き目が現れるのが速い。
- ・食後の高血糖に対して使われるため、**必ず“食直前”に飲む**こと。
- ・*食直前：食事の10分前以内！

◆DPP-4阻害薬

- （シタグリプチン、ビルダグリプチン、アログリプチン、リナグリプチン、テネリグリプチン、アナグリプチン、サキサグリプチン）
- ・血糖の程度に合わせて、インスリンやその他のホルモンの分泌を調節する働きのある薬。
- ・薬の作用による体重増加や低血糖が少ないといわれている。

◇低血糖の症状◇

血糖値の低下により、下のような症状が現れる場合がありますので、これらの症状があれば、**速やかに糖分（ブドウ糖が望ましい）**を摂取してください。

60mg/dL以下 50~30mg/dL 20mg/dL以下



【糖吸収・排泄調節薬】：糖の吸収を遅らせる薬 / 糖の体外への排出を増やす薬

◆α-グルコシダーゼ阻害薬

- （アカルボース、ボグリボース、ミグリトール）
- ・糖の吸収を遅らせることで、食後の高血糖を抑える薬。
- ・**必ず“食直前”に飲む**こと。
- ・低血糖のときは、**必ずブドウ糖**をとる必要がある。
- ・お腹が張ることやおならの回数が増えることがある。

◆SGLT2阻害薬

- （イプラグリフロジン、ダパグリフロジン、ルセオグリフロジン、トホグリフロジン）
- ・新しいタイプの経口血糖降下薬。
- ・体内の糖を尿と一緒に排泄するのを促進する薬。
- ・排尿の回数が増え、ときに脱水になることがあるため、**適度な水分補給**を心がける。
- ・薬の作用により、体重が少し低下する場合がある。
- ・**まだ使用経験の少ない薬**であり、気になる症状があれば、早めに医師、薬剤師に相談すること。



様々な種類の薬がありますが、**医師の指示通り、忘れずに飲み続けることが大切**です。特に、**食直前の薬**は忘れやすいので注意しましょう。また、どの薬であっても低血糖が起こる可能性がありますので、**もしものときのために「ブドウ糖」を持ち歩いていると安心**です。

また、糖尿病の治療で重要なのは、やはり「食事療法」「運動療法」です。できることからでかまいませんので、**毎日の食事・運動に気をつけて、生活習慣を変えていきましょう**。

今回は、②インスリン、GLP-1作動薬などの注射薬についてお話しする予定です。

<参考>

糖尿病治療ガイド 2014-2015、病気が見える vol.3 糖尿病・代謝・内分泌